

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 5 年 4 月 5 日(2023.4.5)

【公開番号】特開 2021-153686(P2021-153686A)

【公開日】令和 3 年 10 月 7 日(2021.10.7)

【年通号数】公開・登録公報 2021-048

【出願番号】特願 2020-54375(P2020-54375)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 3 月 28 日(2023.3.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

演出実行手段と、

表示手段と、

複数の発光手段と、

前記発光手段の制御を行う発光制御手段と、を備え、

前記発光制御手段は、輝度データで構成された輝度データテーブルを用いて前記発光手段を制御し、

前記演出実行手段は、カットイン演出を実行可能であり、

30

前記カットイン演出は、第 1 表示態様と、第 1 表示態様よりも前記有利状態に制御される期待度が高い第 2 表示態様と、を含み、

前記発光制御手段は、

前記カットイン演出が第 1 表示態様で実行される場合、第 1 表示態様用輝度データテーブルを用いて前記発光手段を制御し、

前記カットイン演出が第 2 表示態様で実行される場合、第 2 表示態様用輝度データテーブルを用いて前記発光手段を制御し、

前記第 1 表示態様用輝度データテーブルが用いられ制御された前記発光手段の発光態様と、前記第 2 表示態様用輝度データテーブルが用いられ制御された前記発光手段の発光態様と、が異なり、

40

前記第 1 表示態様用輝度データテーブルに定められている使用時間と、前記第 1 表示態様用輝度データテーブルに定められている使用時間は、共通の時間である、遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(1) 遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

演出実行手段と、

50

表示手段と、
複数の発光手段と、
前記発光手段の制御を行う発光制御手段と、を備え、
前記発光制御手段は、輝度データで構成された輝度データテーブルを用いて前記発光手段を制御し、
前記演出実行手段は、カットイン演出を実行可能であり、
前記カットイン演出は、第 1 表示態様と、第 1 表示態様よりも前記有利状態に制御される期待度が高い第 2 表示態様と、を含み、
前記発光制御手段は、
前記カットイン演出が第 1 表示態様で実行される場合、第 1 表示態様用輝度データテーブルを用いて前記発光手段を制御し、
前記カットイン演出が第 2 表示態様で実行される場合、第 2 表示態様用輝度データテーブルを用いて前記発光手段を制御し、
前記第 1 表示態様用輝度データテーブルが用いられ制御された前記発光手段の発光態様と、前記第 2 表示態様用輝度データテーブルが用いられ制御された前記発光手段の発光態様と、が異なり、
前記第 1 表示態様用輝度データテーブルに定められている使用時間と、前記第 1 表示態様用輝度データテーブルに定められている使用時間は、共通の時間である（図 1 2 8、図 2 3 1 ~ 図 2 4 8）。

10

20

30

40

50